

皮膚科学の進歩に寄与する研究報告書

肌を健康にするスキンケアルーチンの実践を難しくしている 問題点や困難さ

肌悩みを何とかしたい、素肌の美しさ維持したい、メイクのノリを良くして見た目に美しさを向上させたいなどの、「したい:願望」を実現するためには、肌を健康にする、つまり、皮膚バリアを修復・維持することです。なぜ、ヒトはこの自明の事実を理解できないのか。理解しようとしていないのか。

●肌を健康にするスキンケアルーチンの実践を難しくしている 問題点や困難さ:

1. 知識と情報のアクセス:
皮膚のバリア機能とその重要性についての知識が不足している場合、それを理解することは難しいかもしれませ
ん。また、情報過多の時代には、どの情報が正確で信頼
できるのかを判断するのが難しい場合もあります。
2. 習慣とスキンケアルーチンの変更:
既存のスキンケア習慣を変え、新しいスキンケアルーチ
ンを取り入れることは、ヒトにとって一般的に難しいとされ
ています。
3. 即時性の欠如:
皮膚のバリア機能を維持することの効果は、すぐには現
れない場合があります。そのため、その重要性を理解し、
スキンケアルーチンを続けることが難しい場合もあります。

これらの課題が、人々が皮膚のバリア機能とその重要性を理解し、それに基づいたスキンケアルーチンを実践することを難しくしている可能性があります。

しかし、肌を健康にするスキンケアルーチンの実践を難しくしている問題点や困難さを克服し、「皮膚バリア修復スキンケア」を実践することで、「肌悩みを何とかしたい、素肌の美しさ維持したい、メイクのノリを良くして見た目の美しさを向上させたい」などなどの「したい:願望」を実現することは可能です。